



「AI×アイデア×熱意」で市役所のリアルな課題を解決する 次世代型職業体験の最終プレゼンテーションを 3 月 6 日開催！

中学生が AI 開発会社の社員に！？大瀬中学校×生駒市役所×株式会社 TricoLogic

大瀬中学校では、中学 2 年生を対象に「AI 開発会社の社員になって、生駒市のまちの課題を解決する企画を提案せよ！」をミッションに掲げて次世代型職業体験プログラムを行っており、3 月 6 日に市職員に対して、解決策のプレゼンテーションを行います。

これは、株式会社 TricoLogic(本社：大阪市北区 代表取締役 CEO 西尾彰将)の全面協力のもと、AI 技術を活用しながら、市役所の各課が抱える「リアルな課題」に対し、デジタルとアナログを融合させた解決策を探るものです。2 学期は入社式や AI・IT 基礎研修、ビジネス・アイデア研修を実施、3 学期は市職員へのヒアリング、現地視察による一次情報収集を経て、解決に向けた企画立案に取り組み、この度発表を迎えます。

■ プレゼンテーションの概要

と き： 令和 8 年 3 月 6 日(金)

3 時間目 (11:00~11:50) プレゼン&質疑応答

4 時間目 (12:00~12:50) 課ごとに優勝チーム決定&フィードバック&班での振り返り

5 時間目 (13:35~14:25) 優勝した 7 チームのプレゼン&西尾代表のフィードバック

場 所： 生駒市立大瀬中学校 (生駒市小瀬町 911-1) 2 年生の各教室、多目的ルーム

■ プロジェクトの背景と目的

生徒たちに将来のキャリア形成に向けて AI 活用と課題解決の力をつけ、地域貢献するため、市役所が抱えるリアルな地域の課題をテーマにプログラムを企画しました。

<目的>

- リアルな課題への挑戦： 市役所の 7 つの課が提示する実際の困りごとに取り組みます。
- 一次情報の重視： 職員へのヒアリングや現地視察を通じ、現場の生きた情報を収集します。
- 手段にとらわれない解決策： AI を活用しつつ、最終アウトプットはアプリ、ポスター、HP、アート、動画など、自由な発想で提案します。

■ 解決に取り組む「生駒市の 7 つの課題」

防犯交通対策課	子どもの交通事故を減らしたい
農林課	生駒産の野菜を買ってほしい
広報広聴課	生駒市公式 LINE の友だちを増やしたい
健康課	朝ごはんを食べる子を増やしたい
都市づくり推進課	生駒駅南口参道周辺への来街者を増やしたい
教育指導課	新しい学びの空間をつくりたい
生涯学習課	10 周年を迎えるサマーセミナーを盛り上げたい

※取材をご希望される方は、3 月 4 日(水)12:00 までに下記担当課宛にご連絡をお願いします。

本件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市教育指導課 (課長 花山) ☎ 0743-74-1111 (内線 2700)